



JPI催しのご案内

2018
12

公益社団法人日本包装技術協会

— 研究会の参加申し込み方法について —

JPIホームページより参加申し込みができます。
ホームページからのお申し込みを宜しくお願い致します。

●開催要領

- 会場** 公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
- 日時** 平成30年12月13日(木) [第1部] 13:15~15:00 [第2部] 15:15~17:00
- 参加費** JPI法人・個人会員：無料／一般：3,240円(1部会、税込)

第1部 第223回輸送包装研究会

13:15~15:00

【テーマ】「農林水産物・食料等の輸出の促進に資する容器包装の高機能化事例集」の紹介

昨年、食品関連企業の皆様方のご協力により、食品容器包装の高機能化による賞味期限の延長など、包装技術の活用が食品ロスの削減につながる事例について、「食品ロスの削減に資する容器包装の高機能化事例集」を公開することができました。そのスピノフ版として、食品容器包装の高機能化を輸出促進の観点から捉えた「農林水産物・食料等の輸出促進に資する容器包装の高機能化事例集」を公開し、本年、更なる募集を行い公表することとなりました。このような機会をいただきましたので、更なる充実を図りたいと当省として考えていますので、事例集の紹介をさせていただきます。

- 【講師】 農林水産省 食料産業局 バイオマス循環資源課 課長補佐 (食品産業環境対策室) 矢部 努 氏
- 【コーディネーター】 ㈱石野製作所 パッケージング・アドバイザー 包装専士 高橋 二郎 氏
- 日本化工機材㈱ R&Dセンター センター長 包装専士 加藤 千明 氏

第2部 第103回包装情報研究会

15:15~17:00

【テーマ】加飾デザインにおける新しい3Dデジタルの可能性

消費者の嗜好の多様性や技術の進化により、めまぐるしく変容する社会潮流に直面し、企業も様々な領域において、常に新しく変化対応していくことが求められる時代となりました。特に商品開発やデザイン/設計開発の領域においては、新しいテクノロジーを取り入れることで従来とは異なる革新的で新しい商品やサービスを生み出すことが期待されます。中でも、飲料をはじめとする容器設計デザインの業界では、多品種展開、他社との差別化のため、3Dデジタルツールを使った事例が散見され始めています。3Dデジタルツールに注目し、デジタルでデザインのアイデアを広げる新しい手法についてご紹介いたします。

●プログラム

- 1. SIMULATION BASED DESIGN/シミュレーション・ベースド・デザイン トポロジー(形態)最適化を活用したデザインワークについて
- 2. INTER VOXEL SOLUTION/インターボクセルソリューション 大容量データ時代のデータフォーミングプロセスについて

- 【講師】 株式会社 ケイズデザインラボ プロダクトデザイナー 遠藤 敏彰 氏
- 【コーディネーター】 キッコーマン食品㈱ 商品開発本部 設備開発部 容器包装開発チーム リーダー 包装管理士 桑垣 傳美 氏
- ㈱コーセー 商品デザイン部 設計室 課長 荒井 啓 氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

12月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、当会ホームページからのお申し込み、もしくは、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXにてお受け付け致します。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒)	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部

12月度の見学会はございません。

第14回 緩衝包装設計コース

～初級から中堅クラスまでの包装設計者に対応～

●開催要領

日 時：平成31年1月22日(火) 10:00～16:30
参加費：1名につき 会員 25,920円・一般 36,720円 (消費税・テキスト代・副読本代込み含む)
会 場：(公社)日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階
定 員：50名 (定員になり次第締切となります)
講 師：(株)石野製作所 パッケージング・アドバイザー 包装専士 高橋 二郎 氏

●スケジュール(予定)

時 間	内 容
10:00～12:30	1. 輸送包装と緩衝包装 (輸送包装における、製品保護についての緩衝包装の必要性) 2. 衝撃と振動の平易な力学 (落下衝撃と輸送振動のマス・バネ系モデル化による作用力等について) 3. 緩衝包装設計の手順 (緩衝設計ステップ5法則の流通環境、製品易損性、材料、設計、試験について) 4. 緩衝包装設計基本技法 (緩衝材の性能を示した特性曲線図から緩衝材の厚さと面積を求める方法)
13:30～16:30	5. 緩衝包装設計の応用技法と総合演習 (諸条件を元に緩衝・容器・積載を含めたトータル設計を行う) 6. 製品における緩衝包装設計 (発泡プラスチック系、段ボール、パルプモールド、フィルム、等の緩衝材別の設計) 7. 緩衝包装設計の実例 (実際の緩衝包装設計のCAD図面・写真・落下試験データ等の解説を行う)

詳しくは専用パンフレット及び当会HP(<http://www.jpi.or.jp>)にてご確認ください

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 e-mail:satou@jpi.or.jp

第44回 段ボール包装設計コース

～初心者を対象に段ボールの特性・包装設計を学ぶ～

●開催要領

日 時：平成31年2月14日(木)～15日(金) 10:00～17:30
参加費：1名につき 会員：43,200円 / 一般：54,000円 (消費税・テキスト代含む)
会 場：(公社)日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階
定 員：50名 (定員になり次第締切となります)
講 師：レンゴー(株) パッケージング部門 開発本部 包装技術部 東京包装技術第一課 課長 包装専士 大谷 昌義 氏
王子コンテナ(株) 営業本部 CS推進部 包装技術 包装管理士 小林 昌弘 氏

●スケジュール(予定)

時 間	内 容
2月14日(木) 座 学	【段ボールの基礎】包装産業の規模・段ボールの特性・製造と設備・強度特性 他 【包装設計に必要な知識】段ボール箱の設計手順、寸法設計、圧縮強さ、材質選定、緩衝設計 他
2月15日(金) 実 習	【ケーススタディ実習】事例別グループに分かれ、段ボール箱を試作・発表資料を作成 【ケーススタディ発表】グループごとに試作品を発表・講評及びディスカッション 他

詳しくは専用パンフレット及び当会HP(<http://www.jpi.or.jp>)にてご確認ください

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 e-mail:satou@jpi.or.jp

第6回「包装・物流技術士による『技術士受験説明会』のお知らせ」～包装・物流技術士への道～

日時：平成31年2月2日(土) 14:00～16:30(質疑応答を含め2時間30分を予定)
会場：(一社)日本マテリアルフロー研究センター 会議室 参加費：2,000円(当日受付にてお支払下さい。)
主催：(公社)日本技術士会 登録グループ 技術士包装物流グループ 後援：(公社)日本包装技術協会 (一社)日本マテリアルフロー研究センター
共催：日本包装コンサルタント協会・日本包装専士会・日本包装管理士会・日本MH協会 コーディネーター：田中 好雄 氏「包装管理士・包装専士・技術士(ロジスティクス)」 パネラー：平成30年度技術士第二次試験(ロジスティクス「包装・物流」合格者) 他
内容：技術士制度、技術士試験の内容、合格者の推移、技術士に望まれる資質など
問い合わせ先：技術士包装物流グループ(田中好雄) TEL/FAX：03-3329-2043 技術士包装物流グループ URL <http://www.jplcs.com/>

一 要 旨

「包装・物流」技術士試験を目指す方々を対象に受験の仕組みと技術士の活動事例、合格の秘訣、受験に当たってのQ&A等を分かりやすく解説致します。
申込方法：下記フォームに必要事項を記載して平成31年1月26日(土)までに下記へ送信下さい。
送 信 先：技術士包装物流グループ 田中 好雄 宛 cetanaka@mb.infoweb.ne.jp

氏 名	
住 所	〒
所 属	
TEL/FAX	
メールアドレス	

【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当：佐藤 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>